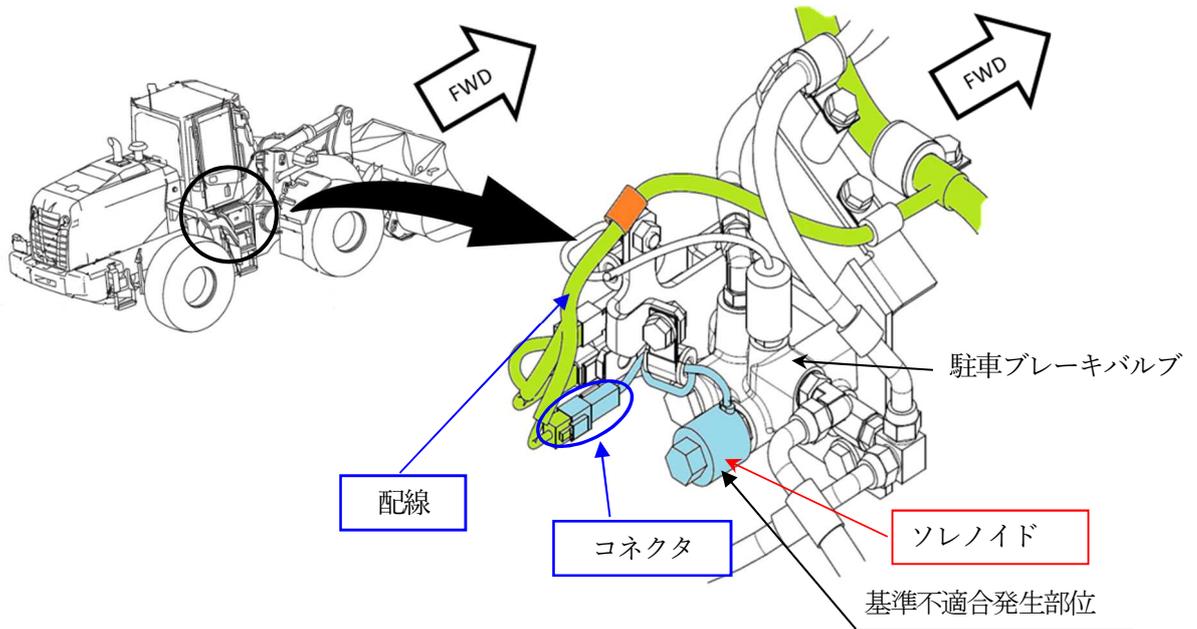
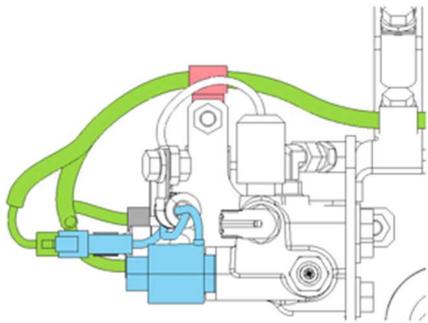


## 改善箇所説明図

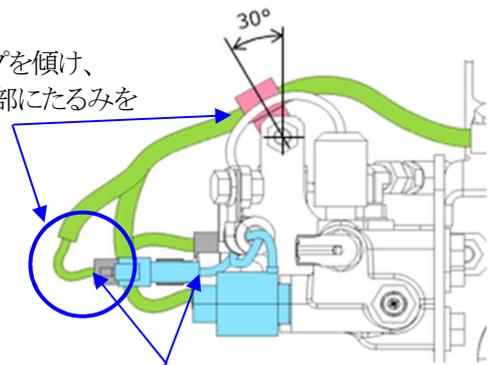


<改修前>



<改修後>

HST ハーネスクランプを傾け、コネクタリード線挿入部にたるみをもたせる。



コネクタのリード線挿入部にシリコン接着シール剤を塗布する。

注：  は交換部品を、 は変更・追加部品を示す。

ショベル・ローダの駐車ブレーキにおいて、駐車ブレーキバルブへの雨水等の浸入に対する検討が不十分なため、コネクタリード線挿入部の隙間から雨水等が浸入することがある。そのためそのまま使用を続けると、ソレノイド内部に錆が発生して駐車ブレーキを解放状態に保持する力が減少し、最悪の場合、走行中に駐車ブレーキが作動するおそれがある。

改善措置の内容:

全車両、

- ①ソレノイドを新品に交換する。
- ②コネクタにシリコン接着シール剤を塗布する。
- ③一部の配線の取り回しを変更する。

識別: オペシード後方のヒューズカバー裏側に橙色マーキングを塗布する